

ハーバリウム作り

製作時間 約15~20分

※製作時間は個人差によって異なる場合があります。

—— セ ッ ト 内 容 ——

ハーバリウム専用オイル 6リットル・・・・・・・・・・1式
ビン（60ml）・・・・・・・・・・・・・・・・・・100本
ソフトミニカスミ草（約22g）・・・・・・・・・・1式
スターフラワー ミニ（約12g）・・・・・・・・・・1式
ポスター・・・・・・・・・・・・・・・・・・2枚

ビンサイズ：φ40×120mm 口径φ20mm

※花材は在庫状況により予告なく変更される場合がございます。

※航空便での発送は出来ません。オイルは危険物ではございませんが可燃性液体（引火点250~256度）に分類される為。

お客様御用意の物

「☆」は、必ず必要な物

「・」は、あると便利な物

- ・ 作業用テーブル（床で作業がやりづらい場合）
- ・ ふきん（オイルがこぼれた場合に拭く為）
- ・ 竹串15cm程度（花材の位置や向きを調整する為）

—— イベントをスムーズに進行させるために ——

- 同時進行の場合は10人前後がのぞましい。なお、多人数で同時進行の場合は作業用テーブル等をお客様で御用意下さい。

ハーバリウムの作り方（制作時間：約 15～20 分）

材料 ガラスビン（フタ付、60ml）×100 本

ハーバリウム専用オイル ×6 ℓ（2 ℓ ×3 本）

かすみ草（約 22g）

スターフラワーマニ（約 12g）

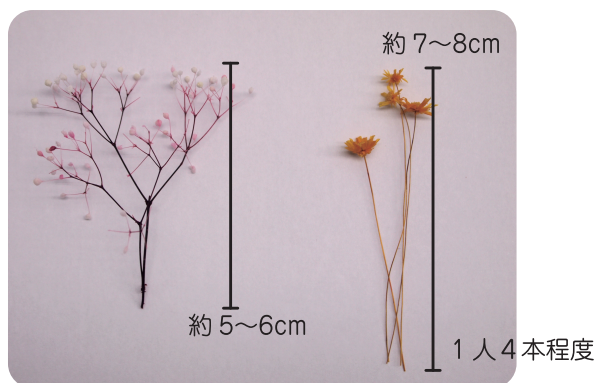
※花材は、在庫状況により変更する場合あり。

1. 花材のアレンジ

かすみ草とスターフラワーを適度なサイズにカットし、竹串やピンセットなどを使って、ビンの中に入れていきます。

※お花が浮かないよう留意して、バランス良く入れて下さい。

軽いお花を下に配置したい場合は、重いもの（浮きにくいもの）、枝や葉っぱのある花材を上側に配置すると簡単に出来ます。



2. オイルを注ぐ

アレンジが終わったら、予めボトルに注ぎ口を取り付けたオイルを注いでいきます。最初は、ビンを斜めにして、花材が動かないようにオイルを少しずつ注ぎ、花材が完全に隠れたら、ビンを水平に立てて、適量まで入れて下さい。



3. 完成

オイルを注いでいると少し泡が浮き出て来ますが、しばらくすると泡が消えていきますので、泡が完全に消えたらビンのフタを締めて完成です。

※乾燥していた花材が鮮やかに発色し、生き活きと蘇ります。



※ご用意している花材は、ハーバリウムを初めて試される方向けのもので、少量に抑えています。お客様でご用意頂いた花材を加えて楽しむことも出来ます。

ガラスビンサイズ：Φ40×120mm 口径：Φ20mm

ハーバリウム専用オイル

流動パラフィン（ミネラルオイル）という種類のパラフィンオイルで、化粧品などにも使われる安全なオイルです。但し、飲料用ではありませんので、絶対に口に含んだり、飲んだりしないで下さい。粘度はサラダ油よりもややトロツとしていて、メイプルシロップ位の粘りで、ビンを動かしても中の花材が崩れません。

※危険物指定はされていませんが、消防法の分類では可燃性液体類になります。引火点 250～256℃

ご注意

- ・もし誤って飲んだ時は、直ちに口を水ですすぎ、医師の診断を受けて下さい。
- ・万一、目に入った場合は清浄な水で刺激がなくなるまで洗浄し、必要な場合は医師の診察を受けて下さい。
- ・身体や手にオイルが付着した時は、すぐに石鹸で洗い流し、皮膚がかぶれないように注意して下さい。場合によっては、ビニール手袋等を着けて作業をして下さい。
- ・消防法で危険物ではありませんが、可燃性液体ですので火気厳禁です。冬季には、ストーブの近くで取り扱わないで下さい。
- ・オイルには、ゴミ・水分などの混入防止のため、使用後は密栓して下さい。
- ・他の液体を絶対に混ぜないで下さい。
- ・万一引火した場合、初期消火には粉末、泡または炭酸ガス消火器、乾燥砂などをご使用下さい。
- ・保管は、湿度が少ない暗所で行い、直射日光はや高温多湿は避けて下さい。

- ・ 廃棄する場合は、食用油と同じ様に扱って下さい。自治体に従った廃棄処理を行って下さい。
- ・ 可燃性液体は空輸不可になりますので、陸路か船便でのお届けになります。納期には十分余裕を持って下さい。

より安全快適にご使用いただく為に必ずご一読下さい

ハーバリウムオイルご使用上の注意

「取扱上の注意」

- ・ハーバリウムオイル以外の用途に用いないで下さい。
- ・他の物とは絶対に混ぜないで下さい。
- ・注油の際は蓋を取り外し注ぎ口キャップに取り替えて少しずつ注いで下さい。
- ・オイルがこぼれないように、手や皮膚に付着しないよう注意して注いで下さい。
- ・ストーブやコンロなど火気のないところで作業を行って下さい。

「応急処置」

- ・皮膚に付着した場合
水で洗浄したあと、石鹸で洗い落として下さい。皮膚に異常がみられる場合は医師の診断を受けて下さい。
- ・飲み込んだ場合
誤って飲んだ時はウガイをした後、無理に吐かせないで医師の診断を受けて下さい。
- ・目に入った場合
すぐに清浄な水で刺激がなくなるまで十分に洗浄して下さい。その後医師の診察を受けて下さい。

「火災時の処置」

- ・火元への燃焼源を絶ち、初期消化には、泡、粉末、炭酸ガス、強化液、乾燥砂などを用いて下さい。
- ・ホースなど棒状の水は用いないで下さい。

「保管方法」

- ・火気厳禁。高温多湿、直射日光を避け、冷暗所で保存して下さい。
- ・ゴミ・水分などの混入防止のため使用後は密栓して下さい。
- ・小さなお子様の手が届かない場所に保管して下さい。

「廃棄方法」

- ・食用油と同じ扱いになります。自治体に従った廃棄処理を行って下さい。

「輸送上の注意」

- ・陸路か船便での輸送に限ります。空輸はできません。

お読みいただいた後も大切に保管して下さい

成 分	流動パラフィン
引 火 点	250℃～256℃
消 防 法	可燃性液体類